

5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)

品質保証室

はじめに

平成24年から医療安全の取り組みの一環として5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を行っています。各部署でスケジュールを立て、全員参加で取り組む改善活動です。効果はさまざま、見た目をキレイにするだけでなく、あいまいな状況をなくすことでエラー防止にもつながっています。また、当たり前前のルールを守る人づくりにもつながります。

そこで、今回は、所内の取り組みを写真で紹介いたします。

5S活動の写真

1) 事務室 倉庫



Before : モノが多く、置き場所が決まっていなかったため、探すのも一苦労。手が届かない所にモノがある状況だった。

After : 不要なモノを処分し、在庫量を設定したことで、どこに何がいくつあるか明確になった。



2) システム管理課の USB メモリ



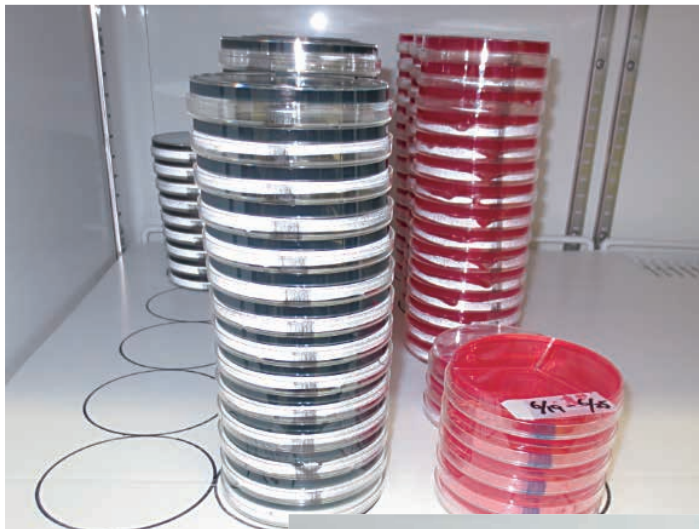
Before : USB は箱に入れて保管していたが、どこの施設から返却されたか分からず、管理できていなかった。

Point !

- ・「製氷皿」を活用
- ・ひとつの物に対してひとつの表示

After : 1ヶ所に1本を入れて保管。返却の有無が一目で分かるようになった。

3) 微生物系の培地保管



Before : 冷蔵庫内の在庫の培地は、場所や重ねる枚数を決めていなかった。その都度数を数えていた。

After : 置く場所と重ねる枚数を決めた。残り1セットで培地を作成することにし、在庫管理を行った。

Point !

手前に培地の調整方法や枚数を記載。

4)滅菌室の姿置き



Before : 整理はしていたが、引き出しを開ける度にモノが動いていた。工具がなくなっても気が付かなかった。

After : モノの形に合わせてくり抜く「姿置き」にしたことで、返却していない工具が分かるようになった。



5)先天性代謝異常検査室の▲▼利用



After : 微妙に置き位置が変わるため、表示をし、場所を指定する。

Point ! ▼
▲
三角形のシールを貼り、「この辺り」ではなく「ここ」と決める。



おわりに

5S 活動に取り組んで今年で 8 年目になります。通常業務に加えて 5S 活動を行うため、始めた当初は、「やって意味があるのかなあ」「時間がないのですが…」という声もありました。しかし、継続して行う事で業務の効率化が図られ、エラー防止につながるため、やって良かったと思える結果となりました。今後も継続して行っていきたいと思います。

<5S 見学会・5S 活動出前勉強会の開催>

当検査センターではご利用医療機関等を対象に以下の見学会、勉強会を実施しています。ご要望がありましたら、是非、ご連絡ください。昨年度は 5S 見学会を 4 回、5S 活動出前勉強会を 8 回、医療機関にて開催しました。

5S 見学会

所要時間：60分

スケジュール：①オリエンテーション (5分)

②所内を見学 (検査室、事務室、倉庫など)

③質疑応答 (10分)

会場：広島市医師会臨床検査センター

広島市中区千田町三丁目 8 番 6 号 (無料駐車場完備)

出前 勉強会

所要時間：60分

内容：医療安全と 5S 活動

- ・医療安全の事故事例と 5S
- ・当検査センターの取り組み状況
- ・5S 活動の進め方 など

会場：医療機関または広島市医師会臨床検査センター

見学会や出前勉強会の問い合わせ先

TEL：0120-14-7191 (品質保証室 藤井)

担当：藤井 珠美 (品質保証室 室長)
吉井 千代子 (品質保証室 主任)

*ウェブページでもご覧いただけます。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>